



# こころだより

令和3年2月

社会福祉法人東京児童協会 扇こころ保育園

〒123-0873 足立区扇 1-22-28

TEL 03-3898-3919

園長 山下慶子

1月15日(金)、当園において新型コロナウイルス感染が判明し、kindyの保護者連絡機能にて保護者の皆様にもお知らせをしました。この度はご心配、ご迷惑をおかけしましたこと、改めてお詫び申し上げます。区職員による疫学調査により、幸いにも濃厚接触者はいないという判定に至り、園も開園し続けることが出来ました。保護者の皆様にもお子さまの健康観察や、ご家庭によっては自主的に当園を自粛していただく等のご協力をいただきましたことにも深く感謝申し上げます。

緊急事態宣言が発令され、間もなく1ヵ月が経とうとしています。数値だけで見ると少しずつ減少傾向になっているとの報道もありますが、感染経路が不明の事例は未だ多く、油断の出来ない日々が続いています。「感染者を出さないこと」はもちろんですが、園児・保護者の皆様・職員それぞれが保育園外で過ごす時間もある中で、「園内において感染を拡げないこと」を最大の使命とし、今後も対策に努めてまいりたいと思っております。

保育園は、多くの子どもたちが共に生活を送る「集団生活の場」です。密を避けるため子ども同士の関わりを大人が強制的に断ったり、愛着形成が大切な乳幼児期に抱っこやおんぶ等の密着を拒んだりすることは、子どもの情緒にも大きな影響を及ぼします。そのため、園では子ども同士の関わりを見守り、愛着も大切にしながら大人から子どもへの感染を防ぐ対策を徹底しています。

- ▼出勤時には直ぐに手洗い、手指消毒を行い、検温をした上で業務にあたる。  
(37度以上の熱がある場合には勤務を控え、園児同様24時間の解熱を確認してから出勤)
- ▼業務(保育)中は常にマスクを着用して勤務にあたる。(マスクは不織布マスクの着用を徹底)
- ▼食事は子どもと離れた場所(土間テーブル)で摂り、各職員の食事を摂った時間、場所を毎日記録に残している。休憩時も同様の記録を取っている。
- ▼朝8:30～、夕方18:00～を目安に次亜塩素酸水による園内の消毒を行っている。

今回の疫学調査でも、上記を徹底して行っていたことにより園児・職員共に濃厚接触者はいないという判断に至りました。また、日頃より消毒を徹底していますが、今回の罹患を受け改めて15日に園内の消毒を3時間以上かけ職員で行いました。翌週19日には、毎月2回入っている外部業者による定期清掃日であったため、専用の機械を用いて全保育室内の噴霧消毒を行っています。

緊急事態宣言が延長するか否か、という状況下であります。区より緊急事態宣言中の行事(発表会、卒園遠足、卒園式)や保護者会等の実施については中止・または延期するよう要請を受けています。そのため、2月以降に予定している乳児クラスの懇談会等について内容の変更があることが予想されます。国や区の方針を受けての判断となりますので、随時クラス毎にお手紙か掲示にてお知らせしていきます。

なお、コロナ陽性者報告や災害時の緊急連絡は、kindy上での発信が有効と考えています。kindyアプリをスマホ画面に常時表示していただけますようご協力をお願い致します。

## ♡ ♡ 各クラスの様子 ♡ ♡

今年度の年間テーマは【絵本】です。絵本を通して作品の世界観や表現することも楽しめるように絵本の内容を活動にも取り入れていきたいと思います。そこで、今年度は毎月のおたよりで各クラス子ども達に伝える絵本を紹介していきます。

<はな・ほし・つき組 今月のめやす>

- ・友達と思いを伝え合いながら、一緒に身体を動かすことを楽しむ。
- ・季節の行事を友達や保育者と一緒に楽しむ。

<はな・ほし・つき組 お楽しみ>

- ・ひな人形を作って行事を楽しもう！

<はな・ほし・つき組 今月の絵本>

- ・ふくはうちおにもうち
- ・ぶたさんちのひなまつり



節分に向け、鬼のお面作りに取り組みました。友達とペアになり、風船に半紙や新聞紙を貼るはりこでは「たくさんはらないと!」「やくわりをきめてやろう」等と話し合い協力しながら行っています。少しずつ出来上がっていく鬼のお面を見て「どんなかおにしようかな?」「かみのけのいろはなにいろにしよう」と自分で考えたり、友達と一緒に考えたりしながら想像を膨らませている姿がありました。毛糸で髪の毛を付ける際には、1本1本並べて付けたり、丸めて付けたりとこだわりながら作る事が出来ました。完成したお面をつけると、鬼になりきって友達と見せ合う姿も見られました。節分では、行事の由来を知り、豆まきなどに楽しんで参加していきたいと思います。



けん玉やコマ回しなど様々な伝承遊びに挑戦しています。初めは、けん玉を持つことやコマに紐を巻き付けることに苦戦していたのですが、年上児や保育者にコツを聞きながら一生懸命巻く姿がありました。年上児から教わったことを年下児にも優しく教えてあげ、出来た際には「できたね!」「すごいよ!」などと声を掛けてあげている姿に思いやりの心が育ってきていると感じます。月が替わると「キンダーブックはやくやりたい!」

「なにがかいてあるかな?」などと毎月楽しみにしています。1月は、今年の干支“丑”にちなみ“うしのひみつ”を探したり、節分では、なぜ豆まきをするのかを考えたりしました。

今後も季節の行事を楽しんだり、由来を知ったりすることが出来るようにしていきたいと思います。





節分制作では、1回切りや連続切りに挑戦しています。初めは、線の上を真っ直ぐ切ることが難しい姿がありましたが、今では、はさみの持ち方を確認するとすぐに線の上を丁寧に切り始めています。切り終わるごとに「せんせいできたよ！」と嬉しそうに見せてくれ、友達とも見せ合い、まゆげや角などパーツを切り終わると「どこからはろうかな?」「おこっているかおのおににしようかな」などと考えながら貼る姿が見られました。また、園庭では、様々な集団遊びに挑戦しています。しっぽ取りゲームでは、自分のしっぽが取られてしまっても最後まで諦めずにお友達のしっぽを追いかける姿があり、1度終わる毎に「もういっかいやりたい!」「たのしかった!」と意欲的に参加する姿も見られました。今後も季節の行事に興味を持ち楽しんで参加し、様々な集団遊びにも挑戦していけるようにしていきたいと思っています。



<今月のめやす>

- 歌や制作を通して、季節に親しむ。
- 身の回りの事を自分で行おうとする。

<お楽しみ>

- 友達と一緒になりきり遊びで表現を楽しもう!

<今月の絵本>

- おおきなかぶ
- いいゆだな~



伝承遊びのカルタを友達や保育者と一緒に楽しみました。食べ物カルタなので、保育者が読み札を読むと、真剣な眼差しで絵札を探し、「これおこのみやき?」「おでんあった!」等と保育者の言葉をよく聞きながら絵札を見つけていました。また、ビニール袋にシールを貼って作った凧で凧上げを楽しんでいます。最初は苦戦する姿もあったのですが、保育者が上げ方を知らせると、腕を高く上げ、風に乘せて上げる事が出来ました。上手に上げられた事が嬉しかったようで、沢山走りながら凧を上げて楽しんでいました。

今後も、遊びを通して季節を感じられるようにしていきたいと思っています。





<今月のめやす>

- ・寒さに負けず戸外で身体を動かし冬を元気に過ごす。
- ・保育者の仲立ちにより、模倣遊びをしたり同じ遊びをしたりする事を楽しむ。

<お楽しみ>

- ・豆まきを楽しもう！
- ・絵本等を見て繰り返しの言葉を楽しみながら、保育者や友達と一緒に表現しよう！

<今月の絵本>

- ・パンツちゃんとはけたかな



シールを貼って凧作りをしました。以前はシールを剥がす事が難しい姿が見られていましたが、保育者が「シールはがせるかな？」などの声を掛けながらはがし方を見せると「できるー」と指先を使い「できたー！」と満足気な表情で保育者に見せてくれる姿がありました。「ここ、ここ」と線路のようにシールを繋げたりしながら、自分だけの素敵な凧が出来上がりました。

保育者や友達と凧揚げを楽しみ、元気に園庭を走り回りながらお正月の伝承遊びを楽しみました。

今後も季節の遊びを楽しんでいきたいと思います。



<今月のめやす>

- ・様々な関わりの中で簡単なやり取りを楽しむ。
- ・保育者と一緒に身の回りのことを行う中で、身支度に興味を持つ。

<お楽しみ>

- ・季節の絵本や歌遊びを楽しもう！
- ・公園へ出掛け、自然に触れたり景色を見たりして散歩を楽しもう！

<今月の絵本>

- ・まめまき



室内では運動遊びを行い、全身を使って思い切り身体を動かす事を楽しんでいます。階段をハイハイで登ったり、斜面を滑って降りたりして繰り返し遊ぶ姿がありました。階段を上まで登ると「おーい！」「あーあー！」と嬉しそうに声を出し、嬉しさを表現する姿がとても可愛らしいです。初めはあまり興味を示さなかった子どもも、繰り返し行い保育者や友達を楽しんでいる姿を見て興味を持ち、自ら階段を登ろうとする姿が見られています。思い切り身体を動かし、遊びの中で足腰や腕の力等の全身を使った動きを楽しむ事で、四肢の発達を促すことへと繋げていきたいと思います。

寒い冬も保育者や友達と沢山身体を動かして、健康に過ごしていきたいと思います。



# 保健

今月から、5歳児クラスは就学に向けてマスクの着用練習をしていきます。

## マスクの着用について

日本小児科学会では、呼吸器が未熟で気道が狭いことを根拠に、2歳未満のお子さんへの着用を推奨していません。5歳児以外のクラスでマスクの着用希望があれば、無理のない範囲で着用可能です。ただし、適切な使用ができず、何度もマスクに触れてしまったり、外してしまったりするなど、マスクをすることでかえって感染を広げてしまう可能性がある場合は使用中止の声掛けをさせていただきますことでもあります。

## 風邪症状について

例年では、感染性胃腸炎やインフルエンザが流行ってくる時期です。園の子ども達の中でも感染症ではありませんが、嘔吐の症状も見られるようになってきました。

感染予防対策の一環として、発熱や風邪症状が見られた場合は早めに受診し、登園に関しても医師の指示を仰いでいただくようお願い致します。高熱でなくても、症状によっては保護者の方へ連絡し、お迎えをお願いすることもありますので、ご理解ご協力をお願いいたします。

# お知らせ

## ○実習生について

2月9日(火)～2月24日(水)の10日間、2月24日(水)～3月6日(土)の10日間、保育実習生が入ります。実習生は職員と同様、マスクを着用して保育に入りますのでご理解、ご協力をお願いいたします。

## ○第三者評価訪問日延期について

1月22日に訪問予定でしたが、緊急事態宣言を受け3月中旬頃の訪問に延期になりました。

## 2月行事予定

- |                            |                                |
|----------------------------|--------------------------------|
| 1日(月) 0歳児身体測定              | 18日(木) 大きくなった会撮影予定(3歳児)        |
| 2日(火) 節分豆まき                | 19日(金) 大きくなった会撮影予定(4歳児)        |
| 3日(水) 1・2歳児身体測定            | 誕生会メニュー                        |
| 4日(木) 3～5歳児身体測定            | ★1月生まれのお友達は個々の誕生日に応じて          |
| 9日(火) 0歳児健診                | 誕生日当日、もしくは前日に各クラスにてお祝いをしていきます。 |
| 異文化交流(3・4・5歳児)             | 22日(火) 0歳児健診                   |
| 10日(水) 大きくなった会リハーサル(3・4歳児) |                                |
| 17日(水) 異文化交流(3・4・5歳児)      |                                |



## ～節分について～



節分とは「季節を分ける」という意味があり、四季それぞれにあります。しかし、2月3日の春の節分は一年の区切りとされ、特に大切にされてきました。現在、一般的には冬から春の変わり目の「立春」の前日を「節分」と呼び、新しい季節(歳)を迎えるために豆まきや節分飾りで鬼や邪気を払う習慣とされています。今年は地球の公転周期によって、124年ぶりに2月2日が節分となります。

### 【それぞれの由来】



#### ・やいかがし

魔除けの為に飾る



鰯の焼いたときの匂いと柗のトゲで

鬼(邪)を払うとされている



#### ・恵方巻

節分の日、その年の恵方を向いて

願いを込めながら一言も話さずに食べると

願いがかなうとも言われている



#### ・節分豆

自分の歳の数だけ食べると、体が

丈夫になり病気になりにくいと

言われている

都より「硬い豆やナッツ類等は5歳以下の子どもには食べさせない」という通知が出ています。ご家庭において豆を提供する際には十分にご注意ください。

## ～豆類について～

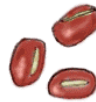
穀類に次いで、人類が古くから食用栽培したともいわれる豆類。わたしたち日本人にとってもなじみ深い食材です。日持ちする乾物としても利用されてきました。豆類は、炭水化物、たんぱく質、ビタミン、ミネラル、食物繊維などの栄養素をバランスよく含んでいるため毎日の健康づくりに役立つ優れた食品です。園でも様々な豆を使用しています。ぜひご家庭でもお試しください♪

### 【園で使用する豆の紹介】



#### きんときまめ

ビタミン類や鉄、カルシウム、食物繊維を多く含みます。豆に甘さがあるため、甘煮や甘納豆に使用します。



#### あずき

豆の中でもビタミン類や鉄を多く含んでいます。お赤飯やおはぎなどお祝いの際に使用します。



#### くろまめ

大豆の仲間で、鉄や食物繊維を多く含みます。お正月に食べることが多いですが、甘納豆やお茶にも使用します。



#### だいず

「畑の肉」とも言われるほど、たんぱく質を多く含みます。サラダや煮物、調味料にも使用します。



## ～感謝して食べよう～



食事は農家や漁師、生産者、運送業者、小売店の人、調理する人などの人が関わっており、たくさんの人たちのおかげで、わたしたちは毎日、おいしい食事を作ることができます。また、今月はテーマ野菜の大根を使用した「大根丸ごとランチ」があり、大根の皮や葉も余すことなく料理に使っています。毎日の食事がいただけることに感謝の気持ちをもって、残さず食べましょう。